

クイック スタート ガイド



Cisco Unity Connection Web Inbox クイック スタート ガイド (リリース 10.x)

[Cisco Unity Connection Web Inbox \(リリース 10.x\) 2](#)

[Cisco Unity Connection Web Inbox について 2](#)

[Web Inbox のコントロール 2](#)

[\[受信トレイ フォルダのメッセージ\] 領域 3](#)

[音声コントロール 4](#)

[新しいメッセージの作成 5](#)

[削除済みフォルダ 6](#)

[送信済みフォルダ 7](#)

[Web Inbox を使用するための各種設定 7](#)

[Web Inbox へのアクセス 10](#)

Revised: March 25, 2015,

Cisco Unity Connection Web Inbox (リリース 10.x)

2013 年 11 月 1 日公開

Cisco Unity Connection Web Inbox について

Cisco Unity Connection Web Inbox では、受信したボイス メッセージとボイス メッセージの開封確認を管理できます。新しいボイス メッセージの作成、受信したボイス メッセージの再生、返信、転送、または削除ができます。

インターネット ブラウザを使用して <http://<Cisco Unity Connection server>/inbox> [英語] に移動して Web Inbox にアクセスします (URL の大文字小文字は区別されません)。



ワンポイントアドバイス

Web Inbox にアクセスするたびに Web アドレスを入力する必要がなくなるように、Web Inbox の URL をブックマークします。



Web Inbox のコントロール



1	新しいブラウザ ウィンドウまたはタブで Messaging Assistant を開きます。 (注) ツールへのアクセス権がない場合はこのボタンは表示されません。	6	現在のページの情報を更新します。
2	新しいブラウザ ウィンドウまたはタブで Cisco Unity Connection パーソナル着信転送ルール Web ツールを開きます。 (注) ツールへのアクセス権がない場合はこのボタンは表示されません。	7	新しいボイス メッセージを作成します。
3	(表示のみ) サインインしているアカウント。	8	送信済みフォルダ内のメッセージを表示または管理します。
4	Web Inbox からサインアウトして [サインイン] ページに戻ります。	9	削除済み項目フォルダ内のメッセージを表示または管理します。
5	Web Inbox 情報を表示します。	10	受信トレイ フォルダ内のメッセージを表示または管理します。

[受信トレイ フォルダのメッセージ] 領域

送信者	件名	受信日時	時間
伊藤, 秀樹	FW: 新製品のご案内	11:44	9.8秒
高橋, 純子	RE: 緊急連絡	11:36	4.9秒
高橋, 純子	緊急連絡	11:34	4.9秒
高橋, 純子	配信ステータス通知 (回封済み)	11:32	0秒
高橋, 純子	このメッセージはプライベートです お知らせ	11:30	4.9秒
高橋, 純子	プロジェクト 情報	11:28	4.9秒

1	メッセージに緊急マークが付いていることを示します。	7	送信者とすべての受信者に返信します。
2	メッセージにセキュアのマークが付いていることを示します。	8	メッセージを転送します。
3	メッセージリストでメッセージを選択すると、メッセージが強調表示され、メッセージオーディオのダウンロード、メッセージの返信、転送などの追加のコントロールが利用可能になります。	9	メッセージを未開封にします。

4	転送されたメッセージを選択すると、最初の部分が再生されます。元のメッセージがメッセージの最初の部分の下に単独のインデントされたエントリとして表示されます。	10	メッセージ オーディオを再生、または再生を一時停止します。
5	右クリックをすることで、メッセージオーディオをダウンロードしてコンピュータにファイルを保存できます（このオプションは、セキュアのマークが付いたメッセージでは利用できません）。	11	メッセージを削除します（管理者が削除されたメッセージを一時的に保存するようにメールボックスを設定している場合は、この操作によってメッセージが削除済みフォルダに移動します）。
6	送信者にのみ返信します。		

音声コントロール



1	音声の再生音量を変更します（コンピュータが再生と録音デバイスとして選択されている場合にのみ利用可能です）。	3	Cisco Unity Connection が、テキストボックスに入力された、録音を作成またはオーディオを再生する内線番号またはURIでユーザを呼び出します。電話機のハンドセットまたはスピーカーフォンで話したり聴くことができます。
2	フォルダ内のメッセージ数が表示され、フォルダ内に 25 件を超えるメッセージがある場合はメッセージのページをスクロールします。	4	録音を作成またはオーディオを再生するために、コンピュータのマイクとスピーカまたは他のデフォルトのオーディオデバイスを使用して接続が行われます。

新しいメッセージの作成

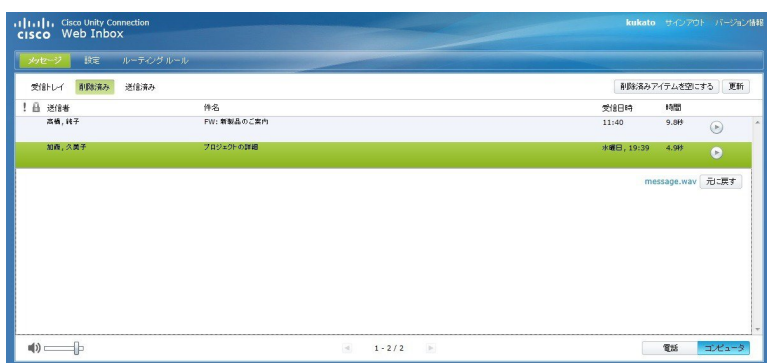
1	ユーザの名前の最初の1つ以上の文字を入力します（名、姓、またはユーザ名）。Cisco Unity Connectionが入力と一致する名前のユーザを自動的に提示します。	8	メッセージをプライベートにします。
2	[Cc 受信者] フィールドを開き、メッセージのコピーを受け取る追加の受信者を入力します。	9	送信または保存せずにメッセージを削除します。
3	[Bcc 受信者] フィールドを開き、メッセージのブラインドコピーを受け取る追加の受信者を入力します。	10	メッセージを送信します。
4	メッセージの開封確認を要求します。	11	録音モードでは、[録音開始]を選択して、電話機またはコンピュータのオーディオデバイスを使用します。 アップロードモードでは、[ファイルのアップロード]（この図には表示されていません）を選択して、事前録音済みのオーディオファイルを使用します。
5	メッセージをセキュアにします（メールボックスの設定によって、このオプションが利用できなかったりすでに選択されている場合があります）。	12	メッセージを緊急にします。
6	アップロードモードを選択します。	13	メッセージの件名を入力します。

7	録音モードを選択します。		
---	--------------	--	--



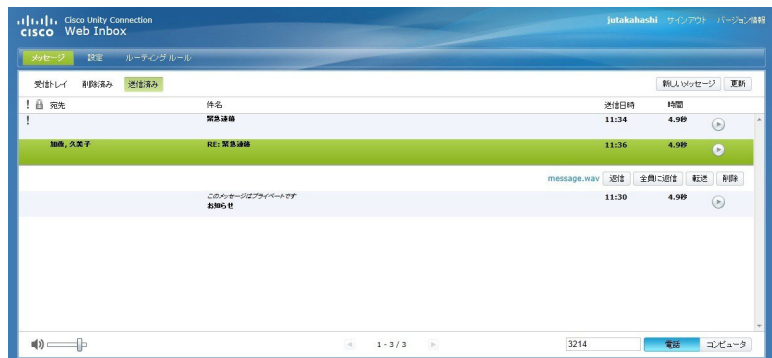
(注) 新規メッセージの作成中に Mozilla FireFox ブラウザでセキュリティ アラートが表示される場合は、今後アラートが表示されないように[証明書の表示]をクリックして証明書をインストールします。

削除済みフォルダ



1	削除済みフォルダ内のすべてのアイテムを完全に削除します。	3	右クリックをすることで、メッセージ オーディオをダウンロードしてコンピュータにファイルを保存できます（このオプションはセキュリティで保護されたメッセージでは利用できません）。
2	選択されたメッセージを受信トレイ フォルダに戻します。		

送信済みフォルダ



1	右クリックをすることで、メッセージオーディオをダウンロードしてコンピュータにファイルを保存できます（このオプションはセキュリティで保護されたメッセージでは利用できません）。	4	メッセージを転送します。
2	送信者にのみ返信します。	5	メッセージを完全に削除します（送信済みメッセージは、削除済みフォルダに移動されません）。
3	送信者とすべての受信者に返信します。	6	メッセージを未開封にします。

Web Inbox を使用するための各種設定

IPv6 の場合、異なる OS で Web Inbox にアクセスするには、すべてのブラウザで次の項に示す手順を実行する必要があります。次の項を参照してください。

[Firefox 3.6 を使用して MAC オペレーティングシステムで Web Inbox を開く](#)，（8 ページ）

[Safari を使用して MAC オペレーティングシステムで Web Inbox からメッセージを再生する](#)，（8 ページ）

[Chrome での \[録音開始\] ボタンの有効化](#)，（9 ページ）

[Firefox での \[録音開始\] ボタンの有効化](#)，（10 ページ）

[Internet Explorer での \[録音開始\] ボタンの有効化](#)，（10 ページ）



（注） 上記の項に示す手順は、各 Connection サーバで最初だけ実行する必要があります。

Firefox 3.6 を使用して MAC オペレーティング システムで Web Inbox を開く

手順

ステップ 1 アドレス バーに IPv6 アドレスを入力して Web Inbox を開きます。接続の構文を次に示します。
構文

```
https://<Connection_ipv6_address>/inbox
```

ポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [証明書を表示] ボタンをクリックします。

ステップ 3 ["<Connection_ip>" への接続時は常に "<Connection_hostname>" を信頼する] チェックボックスをオンにします。

ステップ 4 [信頼する] を展開し、[この証明書を使用する場合] ドロップダウン リストから [常に信頼する] を選択します。

ステップ 5 [証明書のルート] 証明書をデスクトップにドラッグします。

ステップ 6 [証明書のルート] をキーチェーン アクセスにドラッグします。

ステップ 7 [証明書のルート] をダブルクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 8 Firefox 3.6 を使用して Web Inbox を開くには、[常に信頼する] ボタンをクリックします。



(注) 上記に示す手順は、各 Connection サーバで最初だけ実行する必要があります。

Safari を使用して MAC オペレーティング システムで Web Inbox からメッセージを再生する

手順

ステップ 1 再生したいボイスメールの「message.wav」ファイルを右クリックして、[新しいタブで開く] を選択します。[認証] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 2 [認証] ダイアログボックスにユーザのログイン クレデンシャルを入力します。
Web Inbox からのメッセージの再生の失敗を回避するために、[認証] ダイアログボックスで [常に記憶する] チェックボックスをオンにします。

ステップ 3 Web Inbox の再生ボタンをクリックします。新しいポップアップ ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 ポップアップ ウィンドウで [常に信頼する] を選択します。

ステップ 5 Web Inbox の再生ボタンをクリックしてメッセージを再生します。

Chrome での [録音開始] ボタンの有効化

手順

- ステップ 1 アドレス バーに Web Inbox の URL を入力します。
 - ステップ 2 アドレス バーの一番左端にあるロック アイコンをクリックします。ポップアップ ウィンドウが表示されます。
 - ステップ 3 ポップアップ ウィンドウの [証明書情報] をクリックします。[証明書] ダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ 4 [証明書] ダイアログボックスの [詳細] タブをクリックします。
 - ステップ 5 [ファイルにコピー] ボタンをクリックします。[証明書のエクスポート ウィザード] が表示されます。
 - ステップ 6 [次へ] をクリックします。
 - ステップ 7 証明書をエクスポートする場所に移動します。
 - ステップ 8 [OK] をクリックします。証明書のエクスポートが正常に行われたことを確認するダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ 9 [OK] をクリックします。
 - ステップ 10 Chrome ブラウザの一番右端にある [設定] アイコンをクリックします。[設定] ページが表示されます。
 - ステップ 11 [設定] ページの左側のペインで [詳細設定] オプションをクリックします。
 - ステップ 12 [証明書の管理] をクリックします。[証明書] ダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ 13 [中間証明機関] タブをクリックします。
 - ステップ 14 [インポート] をクリックします。[証明書のインポート ウィザード] が表示されます。
 - ステップ 15 証明書をエクスポートした場所に移動して、[証明書] を選択します。
 - ステップ 16 [開く] をクリックします。証明書のインポートが正常に行われたことを確認するダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ 17 [OK] をクリックします。
 - ステップ 18 アドレス バーに Web Inbox の URL を入力します。
 - ステップ 19 ボイスメールの送信時に、[録音開始] ボタンが有効になっていることを確認します。
-

Firefox での [録音開始] ボタンの有効化

手順

- ステップ1 Firefox ブラウザを開きます。
 - ステップ2 [ツール]>[オプション]をクリックします。
 - ステップ3 [セキュリティ]タブをクリックします。
 - ステップ4 [セキュリティ]タブの最初のセクションにある [例外] をクリックします。 [許可されたサイト-アドオンインストール] ダイアログボックスが表示されます。
 - ステップ5 [Web サイトのアドレス] フィールドに接続のホスト名を入力します。
-

Internet Explorer での [録音開始] ボタンの有効化

手順

- ステップ1 Internet Explorer ブラウザを開きます。
 - ステップ2 [ツール]>[インターネット オプション] をクリックします。
 - ステップ3 [セキュリティ]タブをクリックします。
 - ステップ4 [セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください] セクションで [信頼済みサイト] をクリックします。
 - ステップ5 [サイト] をクリックします。
 - ステップ6 [この Web サイトをゾーンに追加する] フィールドに接続 URL を入力します。
-

Web Inbox へのアクセス

Web Inbox のすべての機能には、キーボードを使用してアクセスすることもできます。以下は、Web Inbox のさまざまな機能にアクセスするためのショートカット キーです。

機能	Windows でのショートカットキー			Macでのショート カットキー	使用法
	Internet Explorer	Firefox	Chrome / Safari	Firefox / Chrome / Safari	
音声コントロール へのアクセス	alt+shift+V	alt+shift+V	alt+V。Chrome では、ショートカッ トキーが機能す るためにはフォー カスをメッセージ フレームに合わせ る必要があります。	ctrl+alt+V	ショートカッ トキーを押します。 フォーカスが音声 コントロールに移 動します。その 後、左右の矢印 キーを押して音量 を調節します。
[受信トレイ]、[削 除]、および[送 信] ボタンへのア クセス	alt+shift+f	alt+shift+f	alt+shift+f。 Chrome では、 ショートカッ トキーが機能す るためにはフォー カスをメッセージ フレームに合わせ る必要があります。 (注) Chrome では alt+fが 予約さ れてい ます。	ctrl+alt+f	ショートカッ トキーを押します。 フォーカスがメッ セージリストに 移動するので、上 下の矢印キーで項 目を選択し、 Enter を押してト リガーします。
メッセージリス トへのアクセス	alt+shift+I	alt+shift+I	alt+I。Chrome では、ショートカッ トキーが機能す るためにはフォー カスをメッセージ フレームに合わせ る必要があります。	ctrl+alt+I	ショートカッ トキーを押します。 フォーカスがメッ セージリストに 移動するので、上 下の矢印キーで項 目を選択し、 Enter を押してト リガーします。

機能	Windows でのショートカット キー			Macでのショート カット キー	使用法
	Internet Explorer	Firefox	Chrome / Safari	Firefox / Chrome / Safari	
メッセージリス ト内の移動	←、→、↑、↓、 shift+←、shift+→	←、→、↑、↓、 shift+←、shift+→	←、→、↑、↓、 shift+←、shift+→	←、→、↑、↓、 shift+←、shift+→	<ul style="list-style-type: none"> • 下、上矢印 キー：リス ト内の次の メッセー ジ、前の メッセージ に移動しま す。 • 左または右 矢印キー： 埋め込み メッセージ に移動しま す。 • shift+左矢印 キー、shift+ 右矢印 キー：次の ページ、前 のページに 移動しま す。
[新規メッセージ] および [更新] ボ タンへのアクセス	alt+shift+n、 alt+shift+r	alt+shift+n、 alt+shift+r	alt+n、alt+r。 Chrome では、 ショートカット キーが機能するた めにはフォーカス をメッセージフ レームに合わせる 必要があります。	ctrl+alt+n、 ctrl+alt+r	新規メッセージの 場合は alt+shift+n を、更新の場合は alt+shift+r を押し ます。

機能	Windowsでのショートカットキー			Macでのショート カットキー	使用法
	Internet Explorer	Firefox	Chrome / Safari	Firefox / Chrome / Safari	
[電話] および[コ ンピュータ] ボタ ンへのアクセス	alt+shift+e、 alt+shift+c	alt+shift+e、 alt+shift+c	alt+shift+e、 alt+shift+c。 Chromeでは、 ショートカット キーが機能するた めにはフォーカス をメッセージフレ ームに合わせる 必要があります。 (注) 注： Chrome では、 alt+eと alt+cが 予約さ れてい ます。	ctrl+alt+e、 ctrl+alt+c	[電話] ボタンにア クセスする場合は alt+shift+eを、[コ ンピュータ] ボタ ンにアクセスする 場合は alt+shift+c を押します。 [電 話] ボタンまたは [コンピュータ] ボ タンのどちらかが ショートカット キーでアクティブ になると、左右の 矢印キーを使用し てボタン間を行き 来することもでき ます。 フォーカスが [電 話] ボタンに置か れると、[電話番号] フィールドが表示 されます。 電話番号を入力す るには、Tab キー を押します。
サインアウト	alt+shift+s。こ こでは、ショート カットキーを押 してサインアウト がアクティブに なった後、Enter キーを押す必要が あります。	alt+shift+s。	alt+s。Chrome では、フォーカス は親ウィンドウ、 つまり [サインア ウト] と [リンクに ついて] がある ウィンドウに合 わせる必要があり ます。	ctrl+alt+s	サインアウトする にはショートカッ トキーを押しま す。

機能	Windows でのショートカット キー			Macでのショート カット キー	使用法
	Internet Explorer	Firefox	Chrome / Safari	Firefox / Chrome / Safari	
[概要]ダイアログ へのアクセス	alt+shift+a。ここ では、ショート カット キーを押 してサインアウト がアクティブに なった後、Enter キーを押す必要が あります。	alt+shift+a。	alt+a。Chromeで は、フォーカスは 親ウィンドウ、つ まり [サインアウト]と [リンクに ついて]がある ウィンドウに合わ せる必要があります。	ctrl+alt+a	[概要]ダイアログ ボックスを表示す るにはショート カット キーを押 します。
[メッセージ]、[設 定]、[ルーティン グループ]ボタン へのアクセス	alt+shift+q	alt+shift+q	alt+q。 Chrome/Safariで は、フォーカスは [メッセージ]およ び [設定] ボタン を含むフレームに 合わせる必要があ ります。	ctrl+alt+q	ショートカット キーを押します。 フォーカスが [メッセージ]、[設 定] および [ルー ティングループ] ボタンを含むメ ニューに移動しま す。左右の矢印 キーで項目を選 択し、Enterを押 してトリガーしま す。

機能	Windowsでのショートカットキー			Macでのショート カットキー	使用法
	Internet Explorer	Firefox	Chrome / Safari	Firefox / Chrome / Safari	
メッセージの [返信]、[全員に返信]、[転送]、[未開封にする]、[削除] ボタンへのアクセス	<p>次のキーを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 返信の場合は r 全員に返信の場合は a 転送の場合は f 削除の場合は x 未開封にする場合は u 再生する場合は p 	<p>次のキーを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 返信の場合は r 全員に返信の場合は a 転送の場合は f 削除の場合は x 未開封にする場合は u 再生する場合は p 	<p>次のキーを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 返信の場合は r 全員に返信の場合は a 転送の場合は f 削除の場合は x 未開封にする場合は u 再生する場合は p 	<p>次のキーを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 返信の場合は r 全員に返信の場合は a 転送の場合は f 削除の場合は x 未開封にする場合は u 再生する場合は p 	<p>メッセージをクリックしてメッセージを選択します。ボタンが表示されます。その後、次のキーを押します。</p> <ul style="list-style-type: none"> r (返信) a (全員に返信) f (転送) x (削除) u (未開封にする) p (再生)

【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>